

(記載例)

主任技術者選任許可申請書

令和 年 月 日

中部近畿産業保安監督部長 殿

住 所 ○○県○○市○○町○丁目○番地

氏 名 ○○建設株式会社
取締役社長 ○○○○ 印

電気事業法第43条第2項の規定により次のとおり主任技術者の選任の許可を受けたいので申請します。

主任技術者を選任する事業場の名称及び所在地	○○建設株式会社○○支店において統括する事業場 (区域：富山県、石川県、福井県（敦賀市以東）、岐阜県の一部)	
選任する主任技術者	氏名及び 生年月日	○ ○ ○ ○ 昭和○○年○○月○○日生
	住 所	○○県○○市○○町○丁目○番地
主任技術者の監督に係る電気工作物の概要	上記事業場における 富山県、石川県、福井県（敦賀市以東）、岐阜県の一部 の建設工事現場等で使用する移動用発電設備(500kW未満) 及び移動用需要設備(500kW未満)	

<添付書類>

1. 選任を必要とする理由書

2. 選任しようとする者の電気工作物の工事、維持及び運用の保安に関する知識及び技能に関する説明書

1. 選任を必要とする理由書

当社は、全従業員〇〇名で、主としてビルの基礎工事を行っています。建設機械器具は所有していますが、移動用発電設備は必要の都度、リース業者等から借用して使用しています。

このように規模の小さいところから電気主任技術者の免状の交付を受けている者がいないため、やむなく、当社に昭和〇〇年に入社し、〇〇支店に常時勤務しており、下記の知識及び技能を有する〇〇〇〇に移動用発電設備及び移動用需要設備の工事、維持及び運用に関する保安の監督を行わざるを得ません。かかる事情にありますのでとくに主任技術者の職務遂行にあたっては保安規程を遵守し電気設備の保安の確保に留意いたす所存です。

2. 選任しようとする者の電気工作物の工事、維持及び運用の保安に関する知識及び技能に関する説明書

昭和〇〇年入社以来、当社の建設工事において、現場従業員として移動用発電設備等の運転、操作及び巡視、点検等を行っています。

平成〇〇年に(社)日本内燃力発電設備協会の自家用発電設備専門技術者、据付工事部門及び保全部門の試験に合格しています。

注)知識及び技能の証明書(自家用発電設備専門技術者・可搬形発電設備専門技術者等資格証の写し)等を添付すること。

(主な経歴等)

年 月	主な経歴内容 (※)
昭和〇年〇月	〇〇工業高校機械科卒業
昭和〇年〇月	〇〇建設株式会社に入社
平成〇年〇月	自家用発電設備専門技術者(据付部門、保全部門)の資格を取得。 入社以来、建設工事現場にて移動用発電設備等の運転、操作及び巡視・点検を担当し、現在に至る。

※主な経歴内容については、今回、主任技術者として選任しようとする者の実務経験の実績を加えて記載してください。その際、具体的な実務な内容がわかるように記載してください。